

ヘルプカード

ヘルプカードとは

障がいのある方や高齢の方などが普段から身につけておき、災害時や日常生活の中で困った際に、周囲に理解や支援を求めるきっかけをつくるカードです。カードの裏面に、助けてほしい内容が記されています。ヘルプカードを提示された時や付けている方が困っているのを見かけた時は、支援や配慮をお願いします。

記載内容

本人の基本情報、連絡先、苦手なこと、必要な支援など（※裏面参照）

対象となる方

長久手市にお住まいの、障がいのある方・高齢の方・その他支援を必要とする方

配布場所

- ・ながくてしやくしよ長久手市役所 ふくしかまどぐち福祉課窓口
〒480-1196 ながくてしやぎこしろのうち長久手市岩作城の内60番地1
- ・ながくてししょうがいしやそうだんしえん長久手市障がい者相談支援センター
〒480-1102 ながくてしまえぐましちだ長久手市前熊下田171番地福祉の家1階 ばんちふくし いえ かい TEL:0561-64-2333 ちよくつう（直通）

ヘルプカードを持っている人が困っていたら…

- ☆「どうしましたか？」と声をかけてください。
- ☆相手に伝わっているか確かめながら、ゆっくり話をしてください。
- ☆ヘルプカードの裏面に手助けしてほしい内容が記載されています。
その記載内容に添って支援をお願いします。

問い合わせ先

ながくてしふくしふくしかふくしがかり
長久手市福祉部福祉課福祉係
ながくてしやぎこしろのうち 長久手市岩作城の内60番地1
〒480-1196
TEL 0561-56-0614 ちよくつう（直通）
FAX 0561-63-2940
メール fukushi@city.nagakute.lg.jp



ヘルプカードの記入方法

配慮してほしいことなど、利用される方に合った内容を記入してください。
個人情報を入力する際は、取り扱いや紛失には十分ご注意ください。

《裏面の記入例》

にが て
〈苦手なこと・できないこと〉
大きな音が苦手です。
お金の計算が苦手です。
ひつよう しえん
〈必要な支援など〉
簡単な言葉で説明してください。
連絡先に電話をしてください。

〈苦手なこと・できないこと〉

・〇〇が不自由です。

・〇〇が苦手です。

〈必要な支援〉

・筆談で伝えてください。

・コミュニケーションボード・カードに書いてある手助けをしてください。

〈自由記述〉

・飲んでいる薬

・かかりつけの病院

・災害時の避難場所

《中面の記入例》

しめい	ながくて	たろう	けつえきがた	かた	れんらくさき	ほんにん	かんけい						
氏名:	長久手	太郎	血液型:	△	型	〈連絡先②〉	本人との関係						
せいねんがっぴ	ねん	がつ	にち		しめい	氏名:	長久手事業所						
生年月日	大正	昭和	平成	〇	年	〇	月	〇	日	通っている事業所			
じゅうしょ	住所							長久手市〇丁目××番地	でんわ ばんごう	電話番号:	1234-56-7891		
れんらく	〈ここに連絡をしてください。〉							じゅうきじゅつ	〈自由記述〉				
ほんにん	かんけい	本人との関係							飲んでる薬: △△△△				
しめい	ながくて	はなこ	氏名:							長久手	花子	母	かかりつけの病院: 〇〇病院
でんわ ばんごう	電話番号: 090-1234-5678												

コミュニケーションボード・カードのご紹介

言葉だけでなく、絵記号や写真を用いることで、コミュニケーションがスムーズになる人もいます。
ヘルプカードと一緒に持ち歩くことで、意思疎通に役立ちますので、必要な方は下記リンク先よりダウンロードし、作成してください。

作成場所

セイフティーネットプロジェクト横浜

(事務局: 社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会障害者支援センター)

<http://www.yokohamashakyo.jp/siencenter/safetynet/cboard.html>

